

衝突・座礁回避の機能確認手法

衝突・座礁回避の機能確認手法

衝突・座礁回避の機能確認手法について

衝突・座礁回避の機能確認にあたっては、安全基準への適合性を船舶技術研究協会の会議体におけるシナリオ/シミュレーションベースの評価により確認する。(資料2-3で説明)

- ◆ 基本シナリオ80パターン(全ての見合い関係相当)に対して適切に避航できることを確認する。
- ◆ さらに、運用コンセプトに応じて、中間シナリオ及び実海域シナリオを設定し、シミュレーション結果を踏まえ、必要に応じ運航設計領域に反映する。
- ◆ シミュレーションの結果、必要なシナリオについては船長経験者等による判定を行う。

衝突・座礁回避の機能確認の判定について

- ◆ シミュレーション結果について、最接近距離が設定値を下回らないこと
- ◆ 航跡等について、船長経験者等による評価を受けること 等